



赤池支所機能・生涯学習課(公民館係)を 中央公民館内に配置!

平成28年度中の完成を目指す福智町立図書館・歴史資料館の工事着工のため、赤池支所機能と生涯学習課公民館係の業務を福智町中央公民館に移転します。移転に伴い中央公民館を改修し、来庁しやすいようバリアフリーの補修工事を実施。新しい場所での業務は3月22日(火)からで、今後は赤池地区の支所業務、福智町中央公民館および赤池地区体育施設の貸館業務を中央公民館で行いますので、ご来庁の際や郵送物がある場合は住所や連絡先にご注意ください。

業務開始日

3月22日(火)

新しい住所

〒822-1193
田川郡福智町赤池970番地3



中央公民館内に新しく配置する赤池支所には、点字ブロックやローカウンターなどの窓口などを新設。また、町内に残る歴史資料の展示室も設けていますので、利用しやすくなった中央公民館にぜひお立ち寄りください。



電話・番号一覧

▶赤池支所
☎28-2004 (FAX: 28-2575)

▶生涯学習課(公民館係)
☎28-4100 (FAX: 28-2575)

※他課においても間違い電話などによる苦情が多く寄せられています。お間違えのないようお願いいたします。

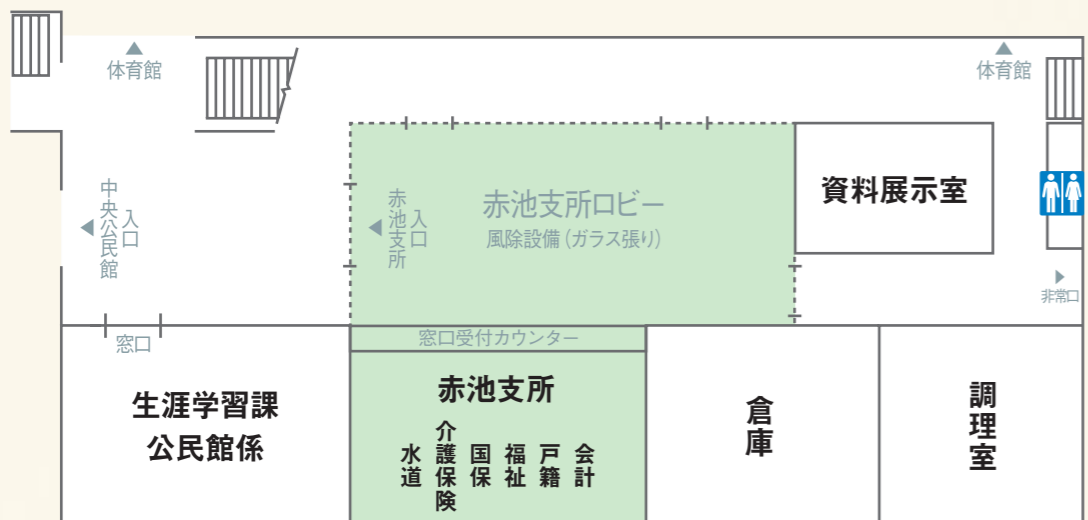
業務内容：赤池支所 地域住民係

税・使用料・手数料の収納、戸籍、住民基本台帳、印鑑証明、町税、福祉に関する各種申請・届出・相談、介護保険の各種申請・届出・相談、生活保護、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金の届出などに関すること。

業務内容：生涯学習課 公民館係

公民館の管理・運営、図書事業、公民館講座、赤池地区の体育施設やスポーツ推進委員などに関すること。

※改修工事で旧赤池支所を閉鎖するため、今まで赤池支所内で行われた事業なども、中央公民館やその他の施設へ移動します。詳しくは各事業の担当課もしくは主催者にお問い合わせください。



Discover Fukuchi — まちの今を分かりやすくお届け！ ふくち通信

発行所
広報ふくち
〒822-1292
福岡県田川郡福智町
金田937-2
福智町役場 総務課

図書館・歴史資料館の設置に伴い、赤池支所業務と生涯学習課公民館係の業務を中央公民館に移転します。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●窓口開庁時間
8時30分～17時15分
※平日のみ開庁。緊急の場合を除き、原則、時間外や土日祝日は開庁しません。
※図書室業務は通常通り

※中央公民館の1階部分のみを掲示しています。図の上方には「体育館」。2階部分には「図書室」や「会議室」もあり、通常通りご利用頂けます。

福智の風

▶今月で福智町は誕生から10年。節目を迎える今月号をどうしようか悩み抜いた末、ありのままのまちの姿をお知らせしようと、総合戦略の特集を組みました(P25)。衝撃的な数字が並び、受け取りかたも様々だとは思いますが、いまだからこそ知っていただきたい。次の節目に「あんなこと書いてたな」と笑い飛ばせる、そんなまちの未来を信じて。(相原)

▶もうすぐ入庁して1年。今月、健康体の私も久しぶりに風邪をひいてしまいました。やっぱり健康が第一。「笑う門には福来たる」というように(P10)、笑いもたらす効果は想像以上です。私の机の回りには、いつも笑わせてくださる先輩がたくさんいるのでありがたいです。いっぱい笑って疲れを吹き飛ばして、2年目も頑張ります!(黒崎)



思わず笑顔のおやつ時間
提供者●羽田野 憲治さん
撮影日●昭和30年代

今ではあふれんばかりに並ぶ「おやつ」。当時は餅を揚げて作るあれが貴重な時代でした。怒られた後でも、固い餅を切る音が聞こえると、泣く子も笑顔になる魔法の時間でした。

昔の写真を探しています!
岡 総務課広報・広聴係
☎22-0555



四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

赤池隣保館句会

雛飾スマホで見せて貰ひけり
病んで知る人の優しさ暖かし
針に糸すんなり通り春立つ日
聞き流すことも世渡り春隣
梵鐘の余韻の春を覚ますかな
今昔走るローラーを踏む
春寒や湯気にけむって茶碗蒸
孫に面つけられ終る鬼やらひ
人の世の悲しみ秘めて夜の雪
春時雨あがり吟行日和かな

池田 一步選
水上 翠人
米原ふさ枝
芳野もと子
石井 恵子
小場 妙子
熊谷カツミ
吉田 弘
千手 弘子
大久保幸子
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

機始金糸銀系の祝ひ織り
嫁ぐ娘の料理実習春を待つ
船底のペンキも乾き春隣
掛け声も整列させて寒稽古
五稜郭維新の夜明け初日の出
日記買ひ漏れなく行事書き込みぬ
初売の乳母車買ふ若夫婦
枯れ深き車窓の景色検診日
うかうかと老いゆくなけれ新暦

岩井 鬼童選
建部三由紀
松岡 蔦枝
安田 健一
西田 真美
岩井 童子
桂 啓子
新 芳枝
小野 美幸
加藤きみ子

方城句会

大棟の青海波文春の寺
春の宵雨に色あり灯点りて
雪の朝静かな刻や釜の沸え
新珠の春や式子の歌を詠む
人もなく鳥の姿も雪の降る
鉢物の蘇生難し大寒波
道づれの詩となさんや鳴雪忌
猫の恋人に解らぬ事のあり
歳たけて生きる悦び春の天

池田 一步選
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冨子
藤井耿之介
山本恵美子
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一
倉石 小夜

ひそやかに落葉の下に春を待つこぼれ種あまた青く芽ぐみて
元旦は縁より初日拝みたり小春日うけて水仙香る
「曾婆」と呼びかけくるるテレビ電話元気な顔みる幸せの時代や
うす紅の梅の蕾はふくらめり凍てつく庭に東風吹くを待ち
笹鳴きの姿を見んと近づけば寒さのせい舌打ちばかり
暖冬に咲きし花々寒波きて雪に覆われ眠るがごとし
育ちたる里芋掘ることもなくあわれなりしよ葉のくずれたる
坂道の枯葉踏みつつ想はるる城山古墳に葬られし人らを

三村 和子
福田キヨ子
桑野 昭子
村上 美幸
高村 三也
越智 早苗
八代 範夫
福田 昌

ともしび短歌会短歌詠草